

だれ えがお
誰かの笑顔のために

年 組 名前

長野市篠ノ井東小学校4年の西沢ひなたさんは、生まれてから伸ばし続けてきた長さ1メートルあまりの髪を切りました。何に役立ててもらおうと考えたのか、記事を読んでみましょう。

①西沢さんは、伸ばしてきた髪を何に使ってもらおうとして切ったのですか。

②問い①のような活動は、何と呼ばれていますか。

③西沢さんが、自分の髪を使ってもらおうと思ったきっかけは、いつ、どんなニュースをテレビで見たからですか。

④美容師の小島健一さんがはさみを入れると、西沢さんはどんな様子になりましたか。

⑤西沢さんは「誰かが笑顔になってくれればうれしい」と話しています。あなたなら、誰かが笑顔になるために、どんなことができますか。友達と話し合ってみましょう。

10年伸ばした髪 誰かの笑顔のために

長野の小4西沢さん 寄付へ



10年間伸ばした髪を切ってもらおう西沢さん

病氣やけがで髪を失った子ども用のウィッグ（かつら）に使ってもらおうと、長野市篠ノ井東小学校4年の西沢ひなたさん（10）が13日、生まれてから伸ばし続けてきた長さ1メートル余の髪を近所の美容室で切った。「ヘアドネーション（髪の寄付）」と呼ばれる活動の一環だ。

西沢さんが髪を寄付しようと思ったきっかけは小学1年の時、高校生が切った自分の髪を寄付したーとのニュースをテレビで見たこと。元々髪を伸ばし続けていたが、それ以降はより一層、日々の手入れを欠かさず、風呂上がりには30分かけて乾かした。

この日、美容師の小島健一さん（39）がはさみを入れると、西沢さんは少し緊張した面持ちに。髪はこれまでの半分ほどの長さに切りそろえた。「寄付した髪で、誰かが笑顔になつてくれればうれしい」と西沢さん。切った髪は後日、支援団体に送る。

(2022年4月14日朝刊・地域面〈北信〉)

だれ えがお
誰かの笑顔のために

解答例

年 組 名前

長野市篠ノ井東小学校4年の西沢ひなたさんは、生まれてから伸ばし続けてきた長さ1メートルあまりの髪を切りました。何に役立ててもらおうと考えたのか、記事を読んでみましょう。

①西沢さんは、伸ばしてきた髪を何に使ってもらおうとして切ったのですか。

【答え】 病気やけがで髪を失った子ども用のウィッグ（かつら）

②問い①のような活動は、何と呼ばれていますか。

【答え】 ヘアドネーション（髪の寄付）

③西沢さんが、自分の髪を使ってもらおうと思ったきっかけは、いつ、どんなニュースをテレビで見たからですか。

【答え】 小学1年の時、高校生が切った自分の髪を寄付した一とのニュース

④美容師の小島健一さんがはさみを入れると、西沢さんはどんな様子になりましたか。

【答え】 少し緊張した面持ちになった

⑤西沢さんは「誰かが笑顔になってくれればうれしい」と話しています。あなたなら、誰かが笑顔になるために、どんなことができますか。友達と話し合ってみましょう。

【答え】 略